

じゃんぽ!

先週の金曜日は、岐阜市教育委員会指定園研究発表会へのご協力ありがとうございました。参観者の方々から、子供たちが自分たちで遊びを進めていこうとする姿が素敵だった、などの感想をいただきました。子供たちが、やりたいことに向かって考えたり工夫したりしながら遊んだり、“もっと遊びたい”と思えるような環境や援助をこれからも心がけていきます。本当にありがとうございました。



「バラバラに逃げたほうがいいよ。」



「こしょこしょこしょ…。」
(本当に言っていました。笑)

氷鬼やケイドロをして遊び始めるときです。どこからか、「作戦考えよう!」と、こしょこしょと話始め、鬼同士・逃げる子同士が集まって内緒の作戦会議が始まります。

“あれもしたい”“こうしたらいいかも”などとそれぞれに思いついたことを、友達の前で話す姿があります。まだまだ、友達の話聞いて話し合いを進めるのは難しいけれど、みんなで頭を寄せ合って話すと面白い!と自分の思いを出し合うなつめ組です。



「いらっしゃいませ〜」「メニューから選んでください。」園庭では、お店屋さんごっこが始まります。お店の名前は、“みくすやさん”。かわいい名前にしたい思いと、いろんなものを売っていることをアピールするために、みんなで意見を出し合って決めました。お店屋さんをする友達同士が、同じエプロンや飾りをつけて遊ぶことで、“一緒”であることを喜び、仲間になった雰囲気を楽しんでいます。

また、メニューを見て悩む子、ドライブの帰りや鬼ごっこの休憩中に食べにくる子など、お店屋さんごっこをしていなかった子も、友達のしている遊びに興味をもって、遊びに来ています。いろんな友達とかかわって遊ぶことを楽しんでいるなつめ組です。

